

PSC PICK UP! **ピックアップ**

ご案内 **11/27(土)**

「第7回パートナーシップ大賞」 最終審査及びグランプリ発表・表彰式

グランプリの最終投票にあなたも!

最終プレゼンテーションをご覧ください
いただいた会場のみならず投票
いただけるチャンスです!!

- *日時 11月27日(土) 13:30~
- *場所 ウィルあいち 3階 大会議室 (愛知県女性総合センター)
- *内容
○6事業による最終プレゼンテーション
○最終審査
○グランプリ発表・表彰式
○ミニ講演会



第5回パートナーシップ大賞グランプリ受賞その後
「電車が“つなぐ”まちの文化・人のこころ」
石坂線21駅の顔づくりグループ代表 福井美知子氏
※表彰式終了後、17:30頃より懇親パーティーを開きます。
参加費4000円。どなたでもご参加いただけます。

ご案内 **12/17(金)**

第5回 企業&NPO協働アイデアコンテスト 最終選考会

10月20日にアイデア募集を締め切った第5回コンテストは、26団体から28事業の応募がありました。書類選考を経て、12月17日の最終選考会では5団体がアイデアをプレゼンテーションし、最優秀賞を競います。

今回は、プレゼンテーションの前にISO26000についての講演会も開催。コンテストの順位は、会場参加者のみなさんの投票も併せて決定します。過去のコンテスト入賞者の中には、その後企業との協働が実現し、パートナーシップ大賞にご応募いただいたNPOもあります。

企業、NPOのみなさん、互いに交流を深め、協働実現を目指す熱い時間を一緒に過ごしましょう!

- 当日のプログラム (予定)
- 14:00 講演会「新しい社会的責任の時代へ
～ISO26000の意義を考える～」
(講師: 株式会社損害保険ジャパン 理事
CSR統括部長 関正雄氏)
- 15:00 最終選考会 (NPOによる協働事業アイデア
プレゼンテーション)
- 17:40 交流会 (結果発表と表彰)
- 19:00 閉会

- *会場 名古屋栄ビル12階大会議室 (名古屋市中区栄 武平町5-1、地下鉄「栄」5番出口より徒歩約2分)
- *参加費 交流会を含め無料
- *申込み 事前に、お名前、所属(企業・団体名)、連絡先(電話番号・メールアドレス)をPSC事務局までお知らせください。



ご案内 **PSC第3回理事会**

11月2日(火)16時から、池下ピアザにて第3回理事会を開催します。2010年度事業中間報告、2010年度収支中間報告のほか、新春合宿・経理規定の内容などについて検討します。

事務局だより

ようやく秋深しという趣になってきたものの、この夏の記録的な猛暑による耐熱疲労(!)で体調をくずされている方が多いと聞きますが、みなさんは元気に過ごしていますか?

PSCでは、10月末の第二次審査で最終審査進出の6事例を絞り込んだ第7回パートナーシップ大賞をはじめ、佳境を迎えた事業が目白押し。事務所の雰囲気はヒートアップしています。

「今年のこの猛暑は、来春にはスギ花粉の大量発生という副産物をもたらそうだ」とのありがたくない予報もありますが、新しい取り組みにもチャレンジしているPSCの熱い秋は、きっとこれまでにない経験・実績という新種の果実を産むことだろうと予感させます。みなさんもぜひご期待ください。(村田)



募集 「伝えるコツ」を身につけよう NPOのための広報スキルアップセミナー 受講者募集! **12/9(木)**

NPOのための広報スキルアップセミナーを開催します。(PSCと株式会社電通、NPO法人日本NPOセンターとの共催、NPO広報力向上委員会の協力)
「広報やコミュニケーションがうまくいかない」「チラシやWEBサイトなどをもっとうまく作るにはどうすればいいか」等の悩みを解決し、プロのノウハウを学べるセミナーです。

講師は電通のディレクターとコピーライターの方で、事例とともに広報に必要なヒントと「伝えるコツ」の活用の仕方を学ぶ盛りだくさんの内容。これまでのテキストにインターネット、動画等の新たな要素を加えて改訂したオリジナルテキストも付いています。ぜひご参加ください。(下平)

- *日時 12月9日(木)10:00~17:00
- *講師 後藤彰久氏(株電通 クリエイティブ・ディレクター)
薄 景子氏(株電通 コピーライター)
- *会場 電通中部支社11階ホール (名古屋市中区栄4-16-36)
- *受講料 2,000円 (テキスト代含む)
(PSC会員、日本NPOセンター会員は1,500円)
- *定員 60名 (定員になり次第締め切り)
- *申込先 パートナーシップ・サポートセンター (PSC)
(FAX 052-762-0407、メール info@psc.or.jp)

※詳しくはPSCレポート同封のチラシをご覧ください。申込みの際は、お名前、住所、電話番号、FAX、E-mail、団体名、活動分野、職員数、広報の課題一を明記ください。

PSC Report 8

パートナーシップ・サポートセンター Vol.74

発行 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)
〒464-0067 名古屋市中種区池下1丁目11番21号
ファーストビル4F
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407
E-Mail info@psc.or.jp URL http://www.psc.or.jp
発行人・岸田真代

「第7回パートナーシップ大賞」最終6事業が決定!

10月23、24日、第7回パートナーシップ大賞の二次審査が行われました。企業とNPOとのパートナーシップを活性化することを目的とし、社会からの注目度も増しているパートナーシップ大賞は、回を重ねるごとに応募事業各々のレベルが上がってきているのを実感しています。

7回目の本年度は、全国から30件が集まり、8月の一次審査を通過した11事業について、9月~10月中旬の約1ヵ月半、調査スタッフによるヒアリング調査及び現地視察をしました。二次審査では、それぞれの事業についての調査報告を基に、厳正なる審査が行われました。本年度は、特に高得点の事業が僅差で肩を並べ、審査も白熱。最終審査に進む6つの事業が決まりました。

この後、11月27日の最終審査で、それぞれの事業の実施NPO・企業両者が最終プレゼンテーションを行い、6事業の中からグランプリ1つが選ばれます。本年度その栄光に輝く事業は、どんな団体・企業のどのような取り組みでしょうか? 毎回その協働には様々なドラマがうかがえます。みなさま、11月27日はぜひウィルあいちへ足をお運びください。(水野)

《最終選考プレゼンテーション事業》 ※応募順

	協働事業名	◇NPO ◆企業
1	モバイル型遠隔情報保障システム普及事業	◇(N) 長野サマライズ・センター ◆ソフトバンクモバイル(株)、筑波技術大学
2	車いす用雨カバー「ヌレント」開発事業	◇(N) クックルー・ステップ ◆トヨタハートフルプラザ福岡
3	高齢者介護施設ビューティーキャラバン事業	◇(N) 全国福祉理美容師養成協会 ◆東海ゴム工業(株)
4	高齢化する村を応援するプロジェクト事業	◇(N) 柳田ネットワーク ◆アストラゼネカ(株)
5	食資源環境活動による環境のまちづくり事業	◇(N) 伊万里はちがめプラン ◆(有)北九給食センター、医療法人 光仁会
6	「未来をつなぐ夢はさみ」美容職業訓練事業	◇(N) 国境なき子どもたち ◆ヘンケルジャパン(株)

第7回パートナーシップ大賞 最終審査及びグランプリ発表・表彰式

11月27日(土) 13:30~
ウィルあいち3F大会議室 (詳細は4面参照)

第6回パートナーシップ大賞事例集 『NPO&企業 協働の10年 “これまで・これから”』(仮称) 出版!

長らくお待ちさせた第6回パートナーシップ大賞事例集『NPO&企業 協働の10年 “これまで・これから”』(仮称)は、特集として「PSC10周年記念フォーラム」でのシンポジウム内容も掲載。第1回~第5回のパートナーシップ大賞グランプリ受賞の5名が「受賞その後」について語っています。



新しい「NPO法人会計基準」学習会を開催

9月14日18時より「NPO法人会計基準」についての学習会を開きました。参加者は、愛知県社会活動推進課をはじめNPO職員や税理士など43名。新しい会計基準は法人の任意選択ですが、市民により分かりやすい報告となるよう、収支計算書に代わり活動計算書、貸借対照表、注記、目録がワンセットになるなど、会計報告が大きく変わることもあり、立ち見が出るほどの参加がありました。

参加者からは、導入するにはどうすればよいかや様式が変わることへの不安など率直な質問が出され、行政、NPO、専門家が一堂に会して情報を共有したり勉強したりすることの大切さを感じました。

新しい会計基準普及の趣旨は、NPOの活動を多くの方に知ってもらい、より多くの共感と支援を得るためです。NPO法人の情報公開と説明責任のあり方を考えさせられる貴重な機会となりました。(下平)



- 9/1(水) 「第5回協働アイデアコンテスト」募集開始① 中小企業活力向上事業打ち合わせ(南部薬品)、名古屋市来所
- 9/2(木) コラボ400・第9回運営委員会
- 9/3(金) SR円卓会議/人を育むWG会議(東京・経団連会館)
- 9/4(土) まちづくり活動人材養成講座・初級編(第1回)、愛フェス出展(～5日)
- 9/6(月) 保養所月例幹事会
- 9/7(火) なごや環境大学、愛知県子育て支援NPO人材養成事業プレゼン
- 9/8(水) 社会的事業者育成科講座説明会(第1回)、愛知県「NPOと行政の協働に関する実務者会議」第二作業部会
- 9/9(木) テンソーユニティサービス「ビジネスマナー&マインド研修」、職業紹介責任者講習会(参加)、あいち未来塾塾生会(2期生)
- 9/10(金) 愛知県事務事業評価に関する公開フォーラム(参加)
- 9/11(土) まちづくり活動人材養成講座・初級編(第2回)、あいちモリコロ基金平成21年度活動実施報告会
- 9/13(月) 保養所研修
- 9/14(火) NPO法人会計基準学習会
- 9/15(水) 中小企業活力向上事業打ち合わせ(太陽電化工業)、社会的事業者育成科講座説明会(第2回)
- 9/16(木) シニアボランティア会議
- 9/17(金) 協働事業模擬仕分けWS打ち合わせ(北名古屋市)
- 9/21(火) カフェ・アイリス運営会議
- 9/22(水) 愛知県子育て支援NPO人材養成事業打ち合わせ
- 9/25(土) まちづくり活動人材養成講座・初級編(第3回・最終)
- 9/27(月) 中小企業活力向上事業打ち合わせ(太陽電化工業)
- 9/28(火) 中小企業活力向上事業打ち合わせ(桃の館)
- 9/29(水) 東京都大田区コーディネーター養成講座(講師)
- 9/30(木) 「第5回協働アイデアコンテスト」エントリー締切
- 10/2(土) まちづくり活動人材養成講座・ステップアップ編(第1回)
- 10/4(月) 保養所月例ミーティング
- 10/5(火) 中小企業活力向上事業打ち合わせ(太陽電化工業)
- 10/6(水) 愛知県「協働事例調査」検討委員会(第2回)④協働事業模擬仕分けWS打ち合わせ(西尾市)、あいち未来塾塾生相談
- 10/8(金) 愛知県「協働事例調査」打ち合わせ、ステップコーポレーション来所
- 10/9(土) まちづくり活動人材養成講座・ステップアップ編(第2回)
- 10/13(水) カフェ・アイリス運営会議、中小企業活力向上事業打ち合わせ(桃の館)
- 10/14(木) ボランティアリーナーズ行政研修(ゲスト)
- 10/15(金) ステップコーポレーション来所、中小企業活力向上事業打ち合わせ(太陽電化工業)
- 10/16(土) あいち未来塾中間報告会⑥
- 10/18(月) 而立会講演(愛知県印刷会館)⑤中部経済産業局来所
- 10/19(火) NNネット幹事会・共有会議、中小企業活力向上事業打ち合わせ(南部薬品)
- 10/20(水) 「第5回協働アイデアコンテスト」締切① 愛知県NPOと企業の協働に関する検討会議(第3回)、日本NPOセンター(～21日)
- 10/21(木) シニアボランティア会議
- 10/23(土) 「第7回パートナーシップ大賞」第二次審査(～24日)
- 10/25(月) 保養所研修
- 10/27(水) 太陽電化工業第1回ステークホルダーダイアログ③
- 10/30(土) 社会的事業者育成科・修了式&成果報告会、まちづくり活動人材養成講座・ステップアップ編(第3回)

PSC代表岸田の“東へ西へ”(2010年9月10日)

9月と10月は、多くの事業が同時並行で本格的に動いている時期でもある。今回は許された字数が少ないため、少々端折って・・・。まずは9月から。

本年度初めて、中小企業を直接対象とした本格的なコンサル事業として始動している「ステークホルダーダイアログによる中小企業の活力向上」事業。その第1弾として、以前私の講演会に参加し、関心を持っていたあいち岡崎市の企業を、9/1(水)に担当者らとともに訪問。9/2(木)は、大成功に終わったコラボ400事業(昨年より1年半にわたって実施。7月のフォーラムで終了した)の最後の運営委員会。企業、NPO、行政、全員そろって成果を確認する場となった。

9/3(金)は東京へ。SR円卓会議の人を育むWG会議(経団連会館)で、協働の人材育成をテーマに文科省と私が事例報告を行った。9/9(木)には企業で「ビジネスマナー&マインド研修」。9/6、13(月)は伊良湖で月例会議と研修(10/4と25も)。連休を上海

1 第5回 企業&NPO協働アイデアコンテスト

26団体から28のアイデアをいただきました

企業とNPOの協働を進めるため、2006年度から始まった「企業&NPO協働アイデアコンテスト」。本年度は募集地域の中部広域9県(愛知、岐阜、三重、長野、静岡、富山、石川、福井、滋賀)の全県から応募があり、26団体・28事業が集まりました。

11月上旬書類審査で、最終選考会(12/17開催)へ進む5団体が決定します。最終選考会については4面をご覧ください。(木内)

応募団体名(NPO法人、任意団体を含む)

- ・麦青会
- ・そうほうセンターさんさん
- ・悠遊うかん木海香の里
- ・セカンドハーベスト名古屋
- ・きぼうのじ
- ・雇もれびの会
- ・福寿草
- ・育児ひろばアプリコット
- ・ライフコンシェルジュ
- ・近江八幡市中間支援センター
- ・環境改善技術推進機構
- ・健康支援エクササイズ協会
- ・Social Guide
- ・田舎楽園
- ・時ノ森の森クラブ
- ・LET'S食の絆
- ・子ども&まちネット
- ・SEIBUスポーツクラブ
- ・白山市地域づくり塾
- ・ライフステーションあいち
- ・みえきた市民活動センター
- ・魅惑的倶楽部
- ・てほへ
- ・発達障害当事者ネットワーク
- ・NPO Green Heart
- ・SCOP

2 社会的事業者育成科 (中央職業能力開発協会 委託事業)

熱意を込めた事業計画、そして修了へ

社会的事業者(NPO含む)分野での起業・就労に向け、9月から事業計画書の作成を進めてきました。

まず、自分の想いと社会のニーズを把握するところからスタート。フィールドワーク(情報収集)やブラッシュアップ(意見交換)などを繰り返し、事業計画の実現性を高めてきました。

修了直前のアンケートでの主な感想は「NPOの活動がよく分かった」「社会の見方・価値観が変わった」「何か始められそうな気持ちが湧いてきた」など。多くの受講生にとって、社会や地域に対して何らかの関わりが持てたようです。

10月30日(土)、ウィルあいちにて「修了式・成果報告会」を実施。この講座の成果を確認する貴重な場となりました。(松橋)



で過ごして帰国した後、9/29(水)には大田区の「コーディネーター養成講座」で東京へ。

10月は社会的事業者育成科の講座が続いた後、10/15(金)にはカード関連企業が来所し協働の具体化をともに模索。10/18(月)には印刷業界に呼ばれ講演(3面参照)。翌10/19(火)にはNNネット幹事会&共有会議で東京に。翌10/20(水)の愛知県「NPOと企業の協働に関する検討会議」に出、その足でまたまた東京へ。「民間NPO支援センター将来を展望する会」に参加(～21日)。内閣府の「新しい公共支援事業(案)」に対し、着実に成果を挙げるために支援センターとしてどう提案すべきかと、各県の人たちと意見交換を行った。

10/23～24(土日)は「第7回パートナーシップ大賞」第二次審査。今回もすばらしい事業が多く甲乙つけがたい。特に中小企業のがんばりは、私たちに勇気を与えてくれる。今月末の10/30(土)には社会的事業者育成科の修了式&成果報告会が予定されている。6ヵ月間の訓練の成果が楽しみだ。(2010.10.24 岸田眞代)



3 SHDによる中小企業の活力向上

ステークホルダー・ダイアログ(SHD)本格始動

PSCが企画提案し、愛知県から委託された「SHDによる中小企業の活力向上」事業が、モデル事業者の太陽電化工業(株)で10月27日に開催されました。同業者15社の経営者にお集まりいただき、伊藤社長の挨拶の後、釘山ファシリテーターの進行でダイアログ(対話)がスタート。愛知県の北北課長補佐も傍聴する中、テーマである「みんなが動きたくなる企業と、めっき業界を目指していい人材を集め、育てるには」について、3時間という長丁場でありましたが対話が途切れることなく、熱心にダイアログが続きました。今後、「従業員SHD」「地域SHD」「マルチSHD」を順次開催し、今テーマ解決へ向けて進めていきます。(岡田)



5 名古屋而立会で講演

「NPOとのコラボが企業を救う」 10月18日(月)愛知県印刷会館

名古屋而立(じりゅう)会は、50年以上の歴史がある、愛知県内印刷業界の若手経営者の会。熱気が会場全体に伝わる中、PSC岸田代表が「NPOとの協働が企業を救う」と題して講演しました。

急速な発展を続けるIT社会の中、将来にわたり印刷業界が持続可能な発展と成長を遂げ、より良い印刷文化を伝えるには、いかにNPOとの協働が重要であるかを、映像を駆使して具体例をもとにした内容でした。

「旧来の慣習から、近年の急速な時代の変化への移行が喫緊の課題」との思いが、会場の空気をピンと張り詰めたものに。傍聴している私までその熱気に圧倒され、大変美りのあるものになりました。NPOと印刷業界との協働がより具体性をもった一日でした。(岡)



6 あいち未来塾

試行錯誤のグループ活動 仲間の姿に「またがんばろう！」

10月16日(土)、2010年度中間報告会を開きました(会場:池下ピアザ)。2期生は地域実践活動として「異世代と一緒に集まる居場所づくり」「父親の子育て支援」「家員の転倒防止対策をきっかけとした外国人支援」の3グループに分かれて取り組んでいます。発表では、メンバーの活動時間の捻出、意見が異なる中での合意形成、地域との関係づくりなど、初めて直面する課題に悩みながら試行錯誤する様子が報告されました。

当日は、卒業後の活動発表として1期生も参加。合同塾生会では、塾生間のネットワークづくりや習得したノウハウをどう共有していくかを話し合いました。

「大きな活動が終わりほっとした気分だったが、日頃接点のない人と意見交換でき刺激になった。私もまたがんばらなと！」(1期生水野さん談)。地域活動で壁を乗り越え、自らを鼓舞する力強い姿が伝わってきました。(下平)

塾生レポート～ドキドキの地域プロデュース チームHAPPYパパ(父親の子育て支援)

10月2日(土)、岡崎市の図書館交流プラザ「りぶら」にて第3回目のイベント「パパと子供でピザ作り」を開催しました。3月から打ち合わせを重ねてきたメンバー。みんなで集まれる日が少ないという制約の中で、打ち合わせや準備を進めてきました。

これまでに「親子で生き物みつけ」や「叱り方・ほめ方講座」を行い、親子で夢中になって虫を探さずや、熱心に講座での話に耳を傾けるパパの眼差し、そして今回も楽しそうに親子でピザを頬張る姿に、また元気をもらったメンバーでした。(2期生 水谷有志)



4 愛知県「協働事例調査」

ヒアリング調査スタート

行政、企業との協働を調査する「NPO協働事例調査」はアンケート回収が終了し、分析のまとめ段階に入りました。企業との協働調査においては10月6日に第2回目の検討委員会を開催(会場:池下ピアザ)し、集計結果の報告と分析概要について検討しました。

2001年度に行った前回調査との比較では、社会貢献活動に関する意識が中小企業へも広がっていること等さまざまな変化が見られ、経営環境や社会背景の観点からも活発な議論がなされました。企業、行政ともによりよいヒアリング調査がスタートし、調査事業はこれからますます佳境を迎えます。ご協力よろしくお願いします。(平井)



協働事業模擬仕分け モデル市町ワークショップ
愛知県社会活動推進課 委託事業

2010年度は北名古屋市(尾張)と西尾市(三河)で実施!

市町村の内部で取り組んでいた事業を「本当に必要な事業か」「行政が直接実施するよりも効率的な方法があるのでは」など、NPO(民間)の目を入れて模擬的に仕分けする「協働事業模擬仕分け」の開催市が決まりました。

昨年度は3市町から事業を出してもらい、愛知県内全域から行政とNPOが集まって行いました。

本年度はより実践的に、北名古屋市と西尾市で事業の掘り起こしから、2011年1月にそれぞれの市役所を会場に協働事業模擬仕分けの実施までを経験していただきます。開催市近隣の市町の職員・NPO職員には、身近に感じられる事業が出てくると思われます。

協働事業模擬仕分けに先立ち、11月には北名古屋市で、12月には西尾市で行政向けの事前研修を開催予定。両市には、対象事業を選び始めていただいています。(加藤)

雑誌掲載の紹介～PSCの活動が雑誌などに掲載されました

『中部財界』10月号に、「名古屋開府400年祭特集」として、岸田代表へのインタビュー記事が掲載されています。400年祭事業の一つとして企画・運営した「企業・市民・NPO コラボ400」事業の詳細について触れ、その成果や、これからのNPOの方向性について話しています。

また『とちぎ協働フォーラム in 宇都宮～事例から学ぶ!NPOとの協働』(報告書)では、岸田代表の基調講演「事例から学ぶ!NPOと企業との協働」や、コメンテーターとして参加したパネルディスカッションで、パートナーシップ大賞の事例などが詳しく紹介されています。

